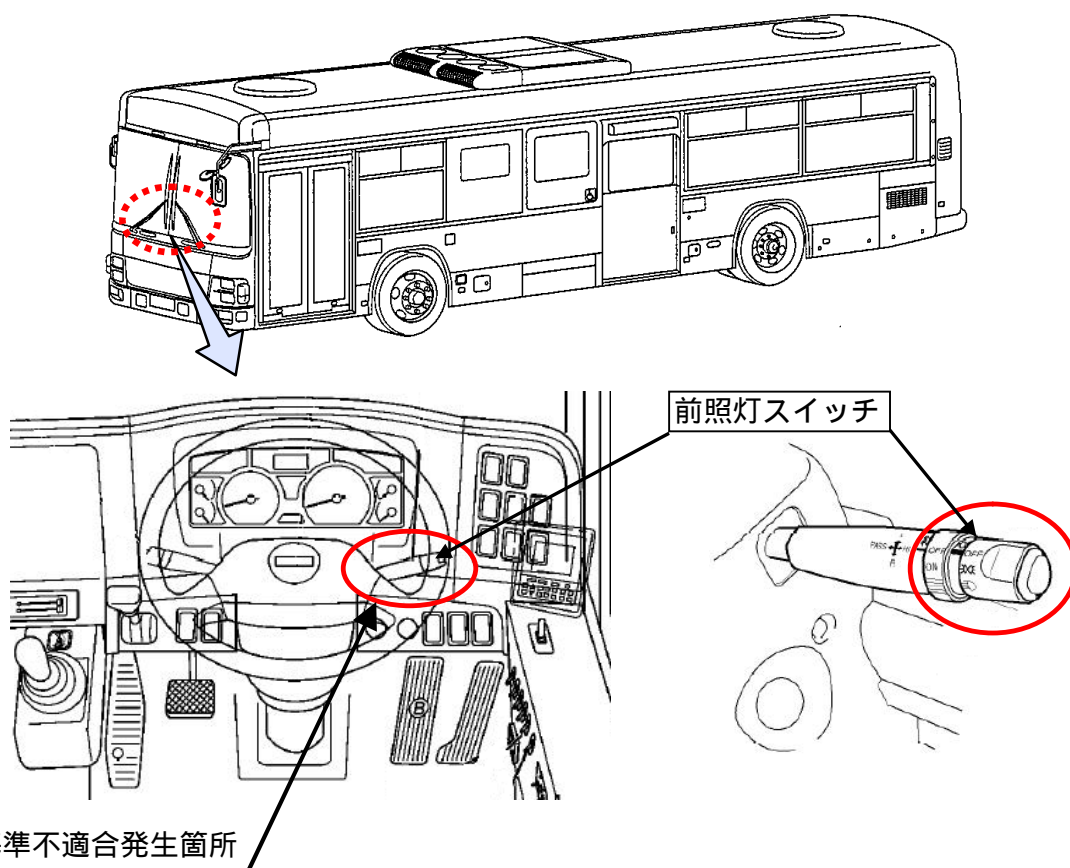


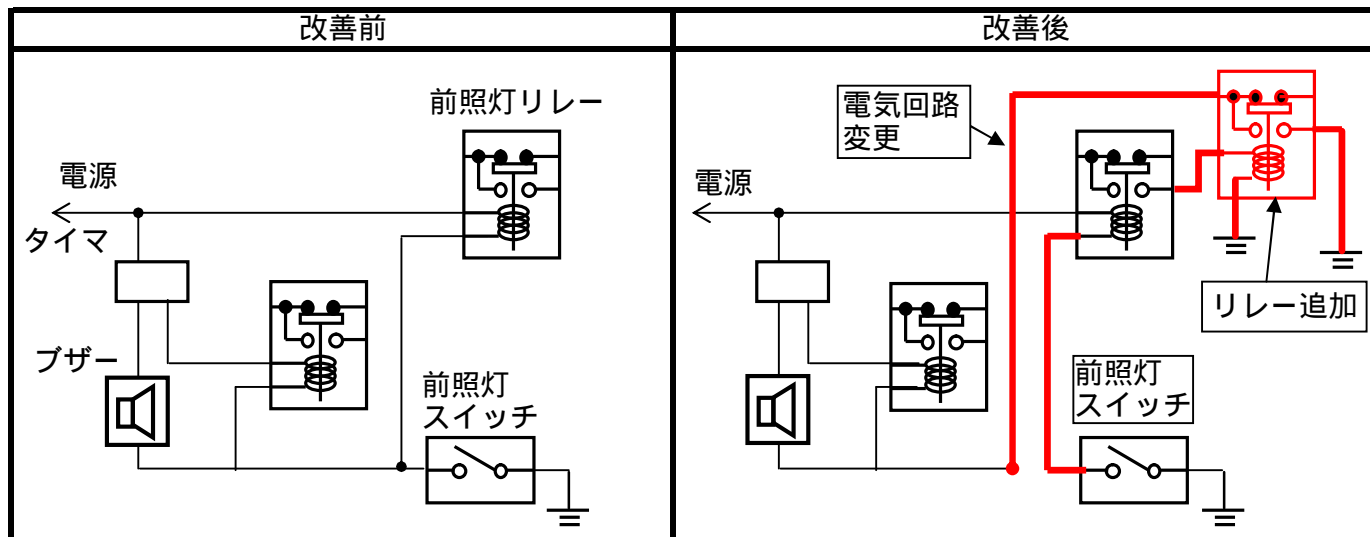
改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

前照灯消し忘れ防止装置を取付けた路線バスにおいて、当該装置の電気回路が不適切なため、前照灯スイッチに想定以上の電流が流れることにより、当該スイッチの接点が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、当該スイッチの接点が折損し、前照灯が点灯しなくなるおそれがある。

前照灯消し忘れ防止装置電気回路



改善の内容：

全車両、前照灯スイッチの電気回路を変更し、リレーを追加するとともに、前照灯スイッチを新品に交換する。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に白色シールを貼付する。

注：□ は、措置する部品を示す。